

議 事 録

会議名	令和元年度 第2回寒川町教科用図書採択検討委員会		
日時	令和元年7月17日（水）13:30～15:00	開催形態	公開
場所	寒川町民センター（講義室）		
出席者	委員： 大澤文雄教育長（委員長） 中村武仁委員（副委員長） 大川勝徳委員 大関博之委員 杉崎多恵子委員 小川雅子委員 臼井浩美委員 菊池英俊委員 青木義博委員 若菜勝美委員 事務局： 小島康義学校教育課長 森脇誠潔指導主事 大野郁子指導主事 桑原祐輔指導主事 押味亨指導主事		
議 題	令和2年度使用小学校教科用図書について		
決定事項	令和元年度寒川町教科用図書採択検討委員会 調査研究報告		
議 事	別添 「令和元年度 第2回 寒川町教科用図書採択検討委員会 会議録」の とおり		
資 料	資料8 県の小学校、義務教育学校の前期課程、教科用図書調査研究の 結果（令和2・3・4・5年度用） 資料9 「茅ヶ崎・寒川合同調査員会による調査資料」 資料10 町内小学校長による「教科用図書調査書まとめ」		
議事録承認委員及び 議事録確定年月日	大関博之委員 菊池英俊委員 （令和元年9月3日確定）		

次 第	発言	内 容
1. 開会	事務局	<p>皆様、こんにちは。本日は、ご多用のところお集まりいただきましてありがとうございます。寒川町教科用図書採択検討委員会設置要綱第5条により当検討委員会が成立しておりますので、ただ今より令和元年度第2回寒川町教科用図書採択検討委員会を始めさせていただきます。</p> <p>本日も教育委員会学校教育課の押味が進行役をつとめさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、はじめに本検討委員会委員長であります寒川町教育委員会 大澤教育長よりご挨拶申し上げます。</p>
2. 検討委員会 委員長挨拶	委員長	<p>ただ今、ご紹介をいただきました教育長の大澤でございます。</p> <p>本日は、お忙しいところをお集まりいただきましてありがとうございます。</p> <p>去る5月27日の第1回検討委員会に引き続き、本日は第2回目の検討委員会ということになります。今回は、第1回目で確認されました、本検討委員会の方針や参考とする資料をもとに、後程の議事におきまして、寒川町立小学校に在籍いたします生徒にとって、よりふさわしい教科書の採択に向けたご意見を、委員の皆様からいただきたいと存じます。</p> <p>本検討委員会の目的が達せられますよう、ご協力の程よろしくお願いいたします。</p>
3. 資料の説明	司会 事務局	<p>ありがとうございました。続きまして、本日の日程について、ご案内させていただきます。</p> <p>本日は、お手元の次第に沿って進めさせていただきたいと思います。</p> <p>次に、資料の確認をお願いいたします。</p> <p>資料8は、県の小学校、義務教育学校の前期課程、教科用図書調査研究の結果（令和2・3・4・5年度用）」でございます。</p> <p>資料9は、「茅ヶ崎・寒川合同調査委員会による調査資料」でございます。</p> <p>資料10は、町内小学校長による「教科用図書調査書まとめ」でございます。資料8と資料9、資料10を合わせまして、7月2日付で送付させていただいたものです。</p> <p>万一、落丁など不備がございましたらお取り替えいたしますので、お申し出ください。</p> <p>＜ 確 認 ＞</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>なお、資料につきましては、公正確保のため、本日の検討委員会終了後に前回お渡ししました資料1～資料7を含めまして全て回収することとなりますので、あらかじめご承知おきください。</p> <p>それでは、資料8から資料10について大野よりご説明申し上げます。</p> <p>それでは、資料8、資料9、資料10をご覧ください。</p> <p>はじめに、資料8、《県の小学校、義務教育学校の前期課程、教科用図書</p>

	<p>司会</p> <p>司会</p> <p>委員</p>	<p>調査研究の結果（令和2・3・4・5年度用）です。これは、県の調査委員会が調査研究した結果でありまして、選定審議会を経て、県教育委員会から市町村教育委員会へと送付されてきたものです。</p> <p>資料9は、《茅ヶ崎・寒川合同調査委員会作成の「調査資料」》です。これは、県の通知並びに検討委員会の方針を受けまして、町内の小学校教員の中から教職経験豊かな者を教育委員会が調査員として委嘱し、茅ヶ崎市と合同で調査研究した結果をまとめたものでございます。種目ごとに3～5名を配置しまして、合計52名で調査研究したものです。</p> <p>最後に、資料10の《寒川町内の小学校長による「教科用図書調査書まとめ」》です。これは、県の通知並びに検討委員会の方針を受け、寒川町立小学校長の責任のもとで各学校において、県の「調査研究の観点」および「寒川町教育振興基本計画の基本方針」に沿って、調査研究したものを事務局でまとめたものでございます。</p> <p>各学校で調査をしていただき、それぞれの項目ごとに良いものに○をつけていただきました。そして、5校、4校が○をつけていたものをA、3校が○をつけていたものをB、2校、1校が○をつけていたものをCと表示しております。</p> <p>これで「検討委員会の方針」で主たる資料とした「教科書見本本」、「編修趣意書」、「学習指導要領」、県教育委員会の通知「採択方針」、県の「調査研究の結果」、茅ヶ崎・寒川合同調査委員会の「調査資料」、町内小学校長による「教科用図書調査書まとめ」の計7種類が全て出そろったこととなります。これらの資料をもとに本日は、採択に向けたご意見を皆様からいただきたいと思っております。</p> <p>なお、理科と生活につきまして、発行者番号26、略称「信教」、発行者名「一般社団法人信州教育出版社」の教科書がございますが、見本本が送付されなかったため、茅ヶ崎・寒川合同調査委員会、ならびに小学校長による調査を行うことができませんでした。</p> <p>よって、資料9と資料10には「信教」の記載がありません。つきましては、資料8の県の調査結果をご参照くださいますようお願いいたします。</p> <p>それでは、ここでしばらく資料8から資料10までをご覧いただき、ご検討くださるようお願いいたします。その後、これらの資料につきまして、何かご質問があれば、あげていただきたいと思っております。</p> <p>それでは、再開させていただきます。資料8から資料10までについて、何かご質問等はございますでしょうか。</p> <p>(なし)</p>
4. 議事の扱い	司会	<p>それでは、本日の議事の取り扱いについてご説明いたします。</p> <p>検討委員会における審議の内容は会議録を取らせていただきますが、個人</p>

について		<p>名は記載せず、「委員」「議長」「事務局」などと記録いたします。なお、これからご審議いただく教科書は、全て、文部科学省の検定を合格しており、ある一定の水準を保っております。それを尊重したご発言をお願いいたします。</p> <p>公開に関しましては、8月の採択終了後に、検討委員会の会議録・報告書等をHP上で公開してまいりますので、ご了承願います。</p>
5. 議事	<p>司会</p> <p>議長</p> <p>委員</p> <p>議長</p> <p>事務局</p>	<p>それでは、これより議事に入らせていただきます。ここからの議事進行につきましては、大澤委員長をお願いいたします。</p> <p>さっそく、議事に入らせていただきます。失礼いたしまして座ったままで進行させていただきます。はじめに、本検討委員会の会議録の署名委員を大関委員と菊池委員をお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>結構です。</p> <p>よろしいですか。よろしく願います。</p> <p>それでは、議事1.「令和2年度使用小学校用教科用図書について」の審議に入らせていただきます。</p> <p>進め方ですが、種目ごとに行っていまいりたいと思います。はじめに種目担当指導主事から、調査員がまとめました「調査資料」の説明をお願いします。その後、審議としたいと思います。なお、審議にあたりましては、「検討委員会の方針」に沿いまして、ご発言いただきたいと思います。</p> <p>本検討委員会では、多面的に審議をして参りたいと思います。皆さまに理由を挙げてご推薦いただき、基本的には2者か3者にまとめていきたいと思っております。なお、発行者の数の少ない種目につきましては、すべて推薦の場合や審議の結果、1つになるということがあるかもしれません。いずれにいたしましても、多様な意見を出していただき推薦していただきたいと思います。</p> <p>それでは、国語から始めたいと思います。事務局より説明をお願いします。</p> <p>それでは、ご説明申し上げます。教科書はお2人に1冊という状況ではございますが、どうぞ、お手にとってご覧いただきながら、資料9の調査資料も合わせてご覧いただければと思います。まず、調査資料の1ページ目をお開きください。発行者番号2 東京書籍「新しい国語」につきましては、全ての単元が「つかむ」で学習の見通しを持ち、学習を進め、「ふり返る」で学習を振り返るといった形の3つのステップで構成されています。また、低学年への配慮として単語や文節の途中での改行を避けた記述がされている。などの特徴がございます。続きまして、発行者番号11 学校図書「みんなと学ぶ 小学校国語」につきましては、語彙を豊かに育めるよう、3年生以</p>

	<p>上では、物語・説明文教材の脚注欄に「辞典で引いて調べる言葉」が虫眼鏡のマークを用いて記載されています。また、一冊あたりの重さを軽くするため、全学年にわたり上下分冊の装丁が採用されている。などの特徴がございます。続きまして、発行者番号17 教育出版「ひろがる言葉 小学国語」につきましては、他教科との連携を意識して、低学年では、全ての教科の基礎となる言葉の知識・技能を明確にし、中・高学年では、論理の展開や思考の組み立てなど、学びの基礎を育むことができる構成となっています。また、児童が見通しを持って学べるよう、「読む」領域の教材には、扉のページが、小単元教材には、チェック柄の縁取りが設けられている。などの特徴がございます。続きまして、発行者番号38 光村図書出版「国語」につきましては、2学年以降では、「考えるときに使おう」「関係をとらえよう」「集めるときに使おう」「調べるときに使おう」の4つに整理された「情報」教材が掲載されています。また、1年間の学びの見通しを持たせるとともに、学年の学びを総合的に確認できるよう、高学年では、学年1冊の構成になっている。などの特徴がございます。以上でございます。</p>
議長	<p>ただいまの説明について、何かご質問、ご意見はございますか。では、委員の皆さんのご意見をお願いします。特に指名等をしませんので自由に発言してください。</p>
委員	<p>私は光村図書を推薦したいと思います。どの出版社も大変良い内容で、言葉の理解や考える力を育てるため様々な工夫がされています。殆どの教科書がユニバーサルデザインを意識して大変見やすいです。光村が全体に取り上げる内容は広がりや明るさを感じ、教科書を手取る安心感がありました。それは一人ひとりの学びやすさへの配慮が細かくなされていて、色彩の多様性への対応も高い水準であると思います。また読み物について、6年生の教科書では最近若い人に人気の作家、森絵都さんの作品を取り上げていて、子供の不安や心理、悩み多き年代における様々な悩みを扱い、心に寄り添い、道徳としても優れている内容です。またアンパンマンで育った世代の子ども達にやなせたかさんの伝記も響きやすいと感じました。また伝統文化に触れる単元では鳥獣戯画を取り上げ、その内容の紹介の仕方が現代のアニメに通じるという説明が大変興味が湧きやすい取り上げ方をしています。また実際に点字に触れることが出来、点字だけでなく手話の指文字紹介もあり、国語はコミュニケーションの方法なので、様々なコミュニケーションの取り方を広く提示しているというのが良いと思います。また、デザインが大変見やすいのと、振り返り学習の内容が分かり易いのでそういう点からも光村図書を推薦します。</p>
議長	<p>ありがとうございました。</p>

		他の委員の皆さん、いかがでしょうか。
委員		光村図書を推薦します。理由は学習の進め方が明確で、見通しを持って児童が主体的に学べるようになってきていると思います。また、対話的な学びについてもイラストで分かり易く示されています。作品や文章、活動の教材がどれも質の高い教材だと思います。4年生以上では季節の言葉や短歌、俳句に親しもうが掲載され、2年生以上では巻末に国語学習で用いる大切な言葉をまとめた言葉の宝箱が掲載されていますが、共に言葉や語彙も増え、国語の学びが深まると思います。全体的によく工夫されていて、紙面も見やすく、文字も読みやすくレイアウトされているのが良いと思います。以上の理由で光村図書を推薦します。
議長		ありがとうございました。 他にいかがでしょうか。
委員		光村図書は2名の委員さんが説明してくれたので、参考までに東京書籍の漢字の扱いがとても分かり易かったので私の中では良いと思いました。まず新出漢字が青い四角で囲まれていて、音読み訓読みが両方書いてあります。その場では習わないかもしれませんが、両方あると知識が広がるという点で良いと思います。巻末の新出漢字も、東京書籍は書き順、出てきたページが書いてあり、一つひとつ優しい色で囲ってあるので、ぱっと見たときに子ども達が見やすいと思います。内容については、光村図書でも他の会社でも良く出来ていて、各社の特徴がでていていると思います。漢字という部分で東京書籍が子どもにとって一番いいのかなという印象がありました。
議長		では、委員は東京書籍を推薦するのでしょうか？
委員		東京書籍と光村図書、両方を推薦します。
議長		他にいかがでしょうか。
委員		私も大体他の委員さんと同じような意見なのですが、各教科書子ども達の国語力を高める色々な工夫がされていて、その教科書会社ならではのやり方があって沢山素晴らしいと思う点があり、迷ってしまうところがあります。もう一つ国語の教材と一緒に豊かな心を育てるという題材がバランス良く配置されているという視点で見ると、私は光村図書が最も適していると思います。そういう意味で私は光村図書を推薦します。
議長		他にいかがでしょうか。

	委員	私も光村図書を推薦します。光村図書には『『たいせつ』をいかそう』というのがありまして、それが今後の学習や生活に生かしていけるといいと思いました。また、これまでに出てきてはいませんが、学校図書の教科書の後ろの方には国語の鍵というのがありまして、今までの勉強でやってきたことのポイントがまとまっていて、子ども達が勉強していく上でここがポイントだったよね、と振り返ることが出来るところが良かったと思います。
	議長	では、委員は光村図書と学校図書を推薦でいいですか。
	委員	他のもいいのですが、光村図書と学校図書です。
	議長	他にいかがでしょうか？よろしいですか？ 国語についてご意見を伺ってまいりましたが、他にご意見は無いようですので、ここで国語について皆さんのご意見を総合して、寒川町の児童たちにとってふさわしい教科書発行者の傾向を確認しておきたいと思います。先ほどの各委員さんのご意見は、光村図書が5名、学校図書が1名、東京書籍が1名ということで、この3者に推薦があったということでよろしいでしょうか。では、国語につきましては東京書籍、光村図書、学校図書に推薦ということで、他の発行者が良いという意見はございませんでしょうか。それでは、これらの発行者の教科書を推薦するという事でまとめさせていただきます。
		つづきまして、書写について事務局より説明をお願いします。
	事務局	それでは、書写についてご説明申し上げます。 まず、書写調査資料の1ページ目をお開きください。発行者番号2 東京書籍「新しい書写」につきましては点画を書くときの説明について、「とん」「すう」「びたっ」などの擬態語で表現されています。また、1学年と2学年では、右利き・左利きのどちらでも対応できるよう、文字の左右にマスが用意されている单元がある。などの特徴がございます。発行者番号11 学校図書「みんなと学ぶ 小学校書写」につきましては、「試し書き」と「まとめ書き」を比較し、文字のバランスに気付けるよう構成されています。また、1学年から3学年では、文字を書く際、言葉のイメージが膨らむよう、関連する写真や図版が掲載されている。などの特徴がございます。続きまして、書写調査資料の2ページ目をお開きください。発行者番号17 教育出版「小学 書写」につきましては、6学年の「文字の旅」は、日本の文字の歴史をたどりながら、身近な文字への関心につながるよう構成されています。また、筆の運び方が分かるよう、穂先の通り道が朱墨と薄墨の2色

	<p>で示されている。などの特徴がございます。発行者番号38 光村図書出版「書写」につきましては、児童の興味・関心を高めるため、6学年では、「自分だけの一文字」として、社会で活躍する人々が選んだ一文字が掲載されています。また、3学年では、気を付けて書く箇所について、半紙に直接貼って確かめられるよう、「たしかめようシール」が添付されています。などの特徴がございます。続きまして、書写調査資料の3ページ目をお開きください。発行者番号116 日本文教出版「小学書写」につきましては、「国語の広場」では、他教科に関連した言語活動が取り上げられています。また、1学年と2学年では、巻末に「水書きシート」が取り入れられている。などの特徴がございます。以上でございます。</p>
議長	<p>ただいまの説明について、何かご質問、ご意見を宜しく申し上げます。では、ご意見を申し上げます。</p>
委員	<p>光村図書と東京書籍を推薦します。光村図書は一目でみて分かり易い構成で、学習の流れが分かり易く、学びやすく、着実に基礎基本が身につくことが出来るようになってきていると思います。また、確かめようシールや水書きシート、書写体操など楽しい教材がたくさんありまして、6年生の書写ブックでは1年生～6年生まで学習したことが、日常生活で活かす事が出来るようにもなっています。教材も良く工夫して見やすく、単元ごとにつける力も明確で、分量も適切なので光村図書を推薦します。東京書籍は分かり易い構成と学習の流れが分かり易い点では光村図書と同じですが、3学年から6学年まで学習する内容がインデックスで分かり易く示されて、内容の情報量も適切です。1学年、2学年では左利きの児童のために鉛筆の持ち方や書き込み欄の配慮もされています。また、点、画を書く時の説明ではキャラクターの動きと共に「とん」「ぴたっ」「すう」など擬態語で表現されて児童には分かり易いと思います。全体的に良く工夫され、分量も適切です。以上の理由から東京書籍を推薦します。</p>
議長	<p>光村図書と東京書籍ですね。</p>
委員	<p>はい</p>
議長	<p>他にいかがでしょうか。</p>
委員	<p>東京書籍と光村図書を推薦します。東京書籍はデザイン的に大変見易く、幅が広く書きやすい工夫がされていて余白の使い方も大変上手だと思います。同じように見やすい光村図書ですが、他の教科書にもありましたが漢字図鑑のセンスが良くて文字への理解や関心が高まるようなデザインでした。</p>

	<p>それからノートの達人になろうや、プログラム、ポスターの書き方など他の教科の学習にも役立つものがあり良かったと思います。特に寒川の子ども達に光村を推薦したいのですが、その理由は6年生の最後に自分だけの一文字というコーナーがあるのですが、単に書くというのではなく思いのこもった一文字を考えるということで目標や信念といった内面にも掘り下げていくあたりが大変に感銘を受けました。寒川の小学校の卒業式に思い思いの文字を書くというのを見たことがあるのですが、そういった学びにもつながるのではないかという理由で光村図書を推薦したいと思います。</p>
議長	<p>ありがとうございます。他にいかがでしょうか。</p>
委員	<p>私も東京書籍と光村図書を推薦します。理由は今までお話頂いた部分と重なるところが大きいのですが、東京書籍につきましてはインデックスが教える側からも非常に扱いやすいのではないかとということと、それがそのまま書写をする時のポイントにもなるのではないかと感じました。東京書籍は個人的な書写に対する考え方もかもしれませんが、非常に落ち着いた、比較的静かな作業なので、表紙のデザインが楽しくなり、書写に向かう気持ちが前向きになれるような印象を持ちました。光村図書につきましてはイラストのなかでポイントが非常に分かり易く説明がなされているところが子ども達にとって受け止め易いのではないかと思いました。以上の理由から東京書籍と光村図書を推薦します。</p>
議長	<p>他にいかがでしょうか。大体皆さんそんなところで、出尽くしたということでしょうか。よろしいですか。はい、書写についてご意見を頂いてまいりましたが、他にご意見はございませんでしょうか。</p> <p>それでは、ここで書写について、皆さんのご意見を総合して、寒川町の児童たちにとってふさわしい教科書発行者の傾向を確認しておきたいと思います。まず東京書籍と光村図書に推薦があったということによろしいでしょうか。他の発行者が良いというご意見はございませんでしょうか。それでは、これらの発行者の教科書を推薦するという事でまとめさせていただきます。つづきまして、社会について事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、社会につきましてご説明申し上げます。まず、社会調査資料の1ページをお開きください。発行者番号2 東京書籍「新しい社会」につきましては、問題解決的な学習を進められるよう、「つかむ」「調べる」「まとめる」という小単元の学習の進め方が示されています。また、6学年では、分野ごとの学びやすさの配慮から2分冊となっている。などの特徴があります。続きまして、発行者番号17 教育出版「小学社会」につきましては、6学年では、政治に関する興味・関心を高められるよう、オリンピック・パ</p>

	<p>オリンピックの話題が単元の冒頭に掲載されています。また、6 学年では、歴史学習の冒頭に約 6 ページ分の年表が掲載されている。などの特徴があります。続きまして 2 ページをお開きください。発行者番号 1 1 6 日本文教出版「小学社会」につきましては、主体的に問題解決的な学習に取り組めるよう、本文が主に学習活動、友だちの発言、学習内容の 3 つに分けて構成されています。また、3 学年では、グラフ中の数値を視覚的に捉えさせるために、数量が図形で表記されている。などの特徴があります。以上でございます。</p>
議長	<p>ただいまの説明について、何かご質問ございますか。では、ご意見を伺いたいと思います。</p>
委員	<p>3 者全て読ませていただきまして、どの教科書会社も全て良いところがあり、どれにしようか迷いながら選んできました。その中で私は教育出版を推薦します。実際の人のお話が分かりやすく載っていたり、3 年から子どもが成長していくなかで、自分と照らし合わせながら成長していく姿があったり、面白く、分かり易いのではないかと思います。また、学年が上がっていくにつれ、前年度を引き継ぎながらうまく中学へステップアップ出来るような教科書になっていると思いました。補足ですが、教育出版には寒川という文字がかなり入っていて、実際に自分たちの住んでいる名前がたくさん出てくるとより一層興味が湧くのではないかと思います。そういう点を全て含めて教育出版を推薦したいと思います。</p>
議長	<p>教育出版ですね。ありがとうございました。他にいかがでしょうか。</p>
委員	<p>どこの書籍も歴史と政治、国際とバランス良くうまく分かれていると思いました。その中で教育出版は内容に対して結果が他のところより細かく書かれていると感じました。例えば今皆さんが関心を強く持っている震災であれば、そのあとどのように復興していったかという所が細かく記載されているように感じました。そのバランスを 3 者で見たところ東京書籍は 2 冊に分けることで、トータルでのページ数が増えるので他社より同じ内容でも細かい説明がされていると思いました。また児童が学校へ持って行くのも 2 冊に分かれているのでボリュームが軽減され持ち運びしやすいと思います。また開いた時に文字と写真の内容が、子供たちがのまれない感じがしました。以上の理由から私は教育出版と東京書籍を推薦します。</p>
議長	<p>教育出版と東京書籍ですね。ありがとうございました。他にはいかがでしょうか。</p>

	委員	<p>初めて社会科を学ぶ3年生の子ども達にとって、馴染みあるキャラクターや身近な地名が登場するというのはとても大切で、社会科に親しみを感じる一助になってくると思います。それは4年生でも同じです。5年生、6年生は日本、世界へと広がっていくと思います。私は教育出版を推薦させていただきますが、先ほどの委員1からもありましたが寒川や神奈川県内の地名が多く登場する事で私は身近で親しみを感じられる教科書ではないかと思います。もう一つ寒川でも、寒川という名前と同時に耕余塾というものが4年生に出てきます。寺子屋と公の学校との間にあるのが小笠原東陽の開いた耕余塾というものなのですが、この耕余塾に寒川の人達が通っていたということで、いくつかの題材を見ると親しみがわくものがその中に散りばめられているのではないかと感じました。そういう意味で教育出版の教科書が寒川の子ども達にとっていいのではないかなと思うので、教育出版を推薦します。</p>
	議長	<p>ありがとうございました。教育出版ですね。他にいかがですか？</p>
	委員	<p>私も神奈川県自治体を取り上げられているということで、教育出版を推薦します。また、オリンピック、パラリンピックの話題があるということで時代に合った情報もありますので、寒川の子ども達には教育出版がいいと思います。</p>
	議長	<p>他にはいかがでしょうか。社会科につきまして、他にご意見は無いようですので、ここで社会について、皆さんのご意見を総合して、寒川町の子どもたちにとってふさわしい教科書発者の傾向を確認しておきたいと思いますが、現在のところ教育出版、東京書籍に推薦があったということでよろしいでしょうか。それでは、これらの発行者の教科書を推薦するという事でまとめさせていただきます。</p> <p>つづきまして、地図について事務局より説明をお願いします。</p>
	事務局	<p>それでは、地図につきましてご説明申し上げます。まず、地図調査資料の1ページをお開きください。発行者番号2 東京書籍「新しい地図帳」につきましては、学習のポイントについて意識できるよう、キャラクターが問いかける形で着目するポイントが示されています。また、地形の様子を詳細に示すために、土地の高さを細かく区切った等高段彩表現が用いられている。などの特徴があります。続きまして、発行者番号46 帝国書院「楽しく学ぶ 小学生の地図帳」につきましては、児童が主体的に学習に取り組めるよう、「地図マスターへの道」が各ページに掲載されています。また、地図上では、文字による情報を精選するとともに、地図記号や絵記号が広い間隔で配置されている。などの特徴があります。以上でございます。</p>

議長	ただいまの説明について、何かご質問はございますか。それでは、ご意見をお伺いします。
委員	地図帳は様々な情報を記号化して地図に示したものでありますが、それを初めて学ぶ子ども達にとって地図帳の見方、使い方を知っていくことが大切だと思います。東京書籍は地図帳の使い方を2ページ使って説明しています。帝国書籍は地図の約束、地図帳の使い方として10ページ使って分かり易く説明しています。また、地図自体の特徴として東京書籍は細かな情報が入った地図をいくつか扱っていますが、帝国書院はポイントを絞った情報が入っている地図になっています。それぞれ一長一短ありますが、小学校3年生から使用する初心者にとって、詳しく最初から分かり易く作っているという意味で帝国書院の地図帳が適していると思うので帝国書院を推薦します。
議長	はい、帝国書院ですね。他にはいかがでしょうか。
委員	私も2者見まして両方とも素晴らしいと思いました。東京書籍を見ていますと面白くて分かり易いと思いました。帝国書院は今まで培った技術があるので、非常に分かり易く書いてありました。その中で子ども達にとってどちらが分かり易いかというと、帝国書院のほうが分かり易いと思いましたので私も帝国書院を推薦します。
議長	はい、ありがとうございました。他にはいかがでしょうか。
委員	私も2者見まして、お二人の意見と同じように初めて地図を手取る子ども達にとって、帝国書院のほうが分かり易くていいのではないかと思います。説明がすごく丁寧で、地図の見方に対して細かく説明があります。東京書籍も良かったのですが、大人向け、高学年向きなのかなと思いました。どちらも良かったので、両方推薦というのはダメなのでしょうか。いつまで使うのかという事がありますが、最初に使う子ども達には帝国書院が見やすく、高学年には東京書籍が良いなと思い2者ともいいと思いました。
議長	では委員は帝国書院、東京書籍の両方を推薦ということでよろしいでしょうか。
委員	はい。
議長	他にはいかがでしょうか。 よろしいですか。地図についてご意見を頂いてまいりました。それでは、ここで地図について、皆さんのご意見を総合して、寒川町の児童たちにとって

	事務局	<p>ふさわしい教科書発行者の傾向を確認しておきたいと思いますが、帝国書院、東京書籍に推薦があったということでもよろしいでしょうか。それでは、これらの発行者の教科書を推薦するということでもとめさせていただきます。つきまして、算数について事務局より説明をお願いします。</p> <p>それでは、算数につきましてご説明申し上げます。まず、算数調査資料の1ページをお開きください。発行者番号2 東京書籍「新しい算数」につきましては、「確かな学力」を育むため、各単元末や巻末に、知識・技能の定着を図る練習問題や補充問題が設けられています。また、「まとめ」では、大切な見方や考え方が色分けされたり、下線が付けられたりしている。などの特徴があります。つきまして、発行者番号4 大日本図書「楽しい算数」につきましては、プログラミング的思考と論理的な思考とを関連付けるために、プログラミング教育に対応したページが全学年に設けられています。また、算数を実生活に生かすことのできるトピックが取り入れられている。などの特徴があります。つきまして、算数調査資料2ページをお開きください。発行番号11 学校図書「みんなと学ぶ 小学校 算数」につきましては、数学的な思考を引き出せるよう、単元の導入の「?を発見」では、生活の中から課題を発見する場面が設定されています。また、作図等の作業スペース確保のため、A B判のサイズを採用するとともに、設問が間隔を空けて配置されている。などの特徴があります。つきまして、発行者番号17 教育出版「小学算数」につきましては、上巻巻頭の「算数をはじめよう!」では、「主体的・対話的で深い学び」の実現のための学び方が示されています。また、学んだ内容の定着を図るため、単元末の「ふり返ろう」では、まとめが4コマ漫画で示されている。などの特徴があります。つきまして、算数調査資料3ページをお開きください。発行番号61 新興出版社啓林館「わくわく 算数」につきましては、児童が身に付けるべき力を理解した上で主体的に学習を進められるよう、毎時間学習の「めあて」が設定されています。また、スマートフォンやタブレット機器で学習内容と関連するアニメーションなどを見ることができるよう、随所にQRコードが掲載されている。などの特徴があります。つきまして、発行番号116 日本文教出版「小学算数」につきましては、各単元の導入ページが、イメージを膨らませることのできる図版や写真を掲載した構成になっています。また、各学年の巻末に、「学び方ガイド」や「算数で使いたいことば・考え方」をまとめたシートが添付されている。などの特徴があります。以上でございます。</p>
	議長	<p>ただいまの説明について、何かご質問はございますか。よろしいですか。はい、ではご意見ををお願いします。</p>
	委員	<p>教育出版を推薦します。理由ですが、「はてな」、「なるほど」、「だったら」、</p>

	<p>でつなぐ学習展開で子どもの間の連続で学習が進められているので、主体的対話的な深い学びが出来るようにうまく工夫されています。また、どんぐりのキャラクターが考え方のヒントを出して楽しい紙面にもなっています。単元導入では身近な題材を用いているので取り組みやすいと思います。まなびの手引の算数で使いたい考えかたでは数学的な考え方が児童の言葉で示されていて、学びのマップでは既習の事項を振り返ることが出来、コンパスや分度器、定規などの作図の仕方など図や写真で示されていて、よく工夫されていると思います。以上の理由から教育出版を推薦します。</p>
議長	<p>教育出版ですね。他にどうでしょうか。</p>
委員	<p>東京書籍と教育出版を推薦します。他の教科書も大変良く困ったのですが、手書きのノートの記載があり臨場感や親しみ感があるということで東京書籍と教育出版が良いと思いました。東京書籍は巻末に重要ポイントがあり、すぐに確認しやすい点がとてもいいと思いました。また、教育出版さんは重要なキーワードなども赤字で強調して記載されているので、説明の明瞭性が良かったです。また、理解へのヒントという意味では教育出版の学びのマップというところにリンクしていて、学習しやすい構成になっていると思いました。どの教科書も良かったのですが、東京書籍、教育出版を推薦させていただきます。</p>
議長	<p>東京書籍と教育出版ですね。他にいかがでしょうか。</p>
委員	<p>私は2年生の算数を見させていただきました。どれも良かったのですが、日本文教出版は絵が目に入りやすく、見やすいのではないかと思いますので推薦したいと思います。一番いいなと思ったのは大日本図書です。私は子供の頃から教科書をたくさん持って行きたくないので1冊で終わるとというのが魅力的でした。持ち帰るのも1冊でよく、無くす事もないし、子どもにとっては一番いいのではないかなと思ったのでこの2社を推薦します。内容はどの出版者も良かったです。</p>
議長	<p>委員は日本文教出版と大日本図書ですね。他にいかがでしょうか。</p>
委員	<p>教育出版と東京書籍がいいなと思いました。内容については皆さんがおっしゃった通りですので、一つ違いというか皆さんが話されていない点では教育出版の補充問題や発展問題はレベル別に問題が構成せられていて、授業の早く出来る子や、あるいは先生が色々なプリントを用意しなくてもこれ1冊でかなりの練習問題が確保できるということで、まずは教育出版を推薦します。</p>

議長	委員は教育出版と東京書籍ですね。他にはいかがでしょうか。
委員	私は教育出版と東京書籍を推薦します。毎日学習する算数ですが、どの出版社もとても良い内容だと思いました。その中で、昨今の子ども達の持つ荷物の重さという観点から考えると、低学年では分かれているものが良いのではないかなと思いました。なので、東京書籍が良いと思います。また、教育出版は学んだことを使おうという項目があり、学びに向かおうという態度の育成につながるのではないかと思いました。以上の理由から2者を推薦します。
議長	はい、ありがとうございます。他にはいかがでしょうか？ 只今のところ東京書籍が3名、大日本図書が1名、教育出版が4名、日本文教出版が1名と4者となっているのですが、それでは、ここで算数について、皆さんのご意見を総合して、寒川町の児童たちにとってふさわしい教科書発行者の傾向を確認しておきたいと思います。東京書籍、大日本図書、教育出版、日本文教出版の4者に推薦があったということによろしいでしょうか。それでは、これらの発行者の教科書を推薦するという事でまとめさせていただきます。つづきまして、理科について事務局より説明をお願いします。
事務局	それでは、理科につきましてご説明申し上げます。まず、理科調査資料の1ページをお開きください。発行者番号2 東京書籍「新しい理科」につきましては、学びの流れを分かりやすく示すため、「問題をつかむ」「調べる」「まとめる」の3ステップで構成されています。また、視覚的の刺激を抑えらるよう、多色の使用を控え、色調が緑色で統一されています。などの特徴があります。つづきまして、発行者番号4 大日本図書「楽しい理科」についてでございます。科学的な見方や考え方を表現する活動を通して、言語能力を高められるよう、各単元に、自分の考えを伝え合う場面が設定されています。また、問題解決学習の流れが分かるよう、各ページの上部に、「見つけよう」「調べよう」「伝えよう」の3段階が色分けして示されています。などの特徴があります。つづきまして、理科調査資料2ページをお開きください。発行者番号11 学校図書「みんなと学ぶ 小学校理科」につきましては、科学的な理解を促すために、実験の様子や観察、考え方などのポイントが写真や図で示されています。また、学習の要点を捉えられるよう、橙色の枠で囲んだ「大事な言葉」が掲載されている。などの特徴があります。つづきまして、発行者番号17 教育出版「未来をひらく 小学理科」についてでございます。言語能力の育成のため、巻頭に「大切にしたい言葉」として伝え合い、学び合う活動でのキーワードが掲載されています。また、観察・実験を行う際の安全意識を高めるため、裏表紙に「理科の安全の手引き」が掲載されている。などの特徴があります。つづきまして、理科調査資料3ペー

		<p>ジをお開きください。発行者番号61 新興出版社啓林館「わくわく理科」につきましては、学びの深まりや自己の成長を実感できるよう、単元の導入とまとめに同じ問いかけが設定されています。また、「やけど」「強い光」など、安全のために特に注意することについて、具体的なマークで示されている。などの特徴があります。以上でございます。</p>
議長		<p>ただいまの説明について、何かご質問はございますか。はい、それではご意見をお願いします。</p>
委員		<p>全部見た中で私は大日本図書と教育出版の2者を推薦します。まず大日本図書ですが、一つ一つがとても丁寧で想像しやすい書き方をしているのではないかと思います。また、自分たちとイラストが共に話し合っって議論を勧められているような感覚が得られて、とても学習しやすい教科書だと思いました。また教育出版のほうは、理科の図鑑を見ているようで自分自身も大変楽しく見させていただきました。またイラストと写真をうまく共用していて、これやってみたいと思わせる教科書でした。</p>
議長		<p>委員は大日本図書と教育出版でいいですね。ありがとうございました。他にいかがでしょうか。</p>
委員		<p>全体的にイラストと写真を使いながらの説明ということで、どの教科書もいいものになっていると思います。その中で特にぱっと目を引いたのが、啓林館の小学校4年生の教科書で、色々と調べるのに目次が一番使いやすくと感じました。またイラストと写真での説明のバランスと飽きのこなさというところで、啓林館が良いと思いました。以上の理由から私は啓林館を推薦します。</p>
議長		<p>はい、委員は啓林館ですね。他にはいかがでしょうか。</p>
委員		<p>小学校の理科では家庭にある身近なものを使った実験観察など、興味関心が湧くような構成になっているものが良いと思います。実験観察のポイントや器具の使い方が分かりやすく描かれているものが尚更いいということ、大日本図書が各学年全体的に身近なものを使って実験観察が上手いくポイントが示されていて色々な工夫があります。そういう意味で寒川の子ども達に適しているのではないかと思いますので、大日本図書を推薦します。</p>
議長		<p>はい、委員は大日本図書ですね。他にいかがでしょうか。よろしいですか。理科についてご意見を伺ってまいりました。ここで理科について、皆さんの</p>

	<p>ご意見を総合して、寒川町の児童たちにとってふさわしい教科書発行者の傾向を確認しておきたいと思いますが、大日本図書が2名、教育出版が1名、啓林館が1名ということで、この3者に推薦があったということによろしいでしょうか。大日本図書、教育出版、啓林館ですね。それでは、これらの発行者の教科書を推薦するという事でまとめさせていただきます。</p> <p>つづきまして、生活について事務局より説明をお願いします。</p> <p>事務局 それでは、生活につきましてご説明申し上げます。まず、生活調査資料の1ページをお開きください。発行者番号2 東京書籍「新しい生活」につきましては、屋外に持ち出して活用できるよう、上巻の巻末に「ほんとうのおおきさポケットずかん」が添付されています。また、落ち着いて学習に取り組めるよう、全体的に淡い色あいで統一されている。などの特徴があります。続きまして、発行者番号4 大日本図書「たのしい せいかつ」でございます。家庭生活との関連を持たせられるよう、家族と話すイラストや、自分たちで育てた野菜を家庭で味わう写真が掲載されています。また、未履修のカタカナで表記された植物や昆虫の名称に、ひらがなのルビが記載されている。などの特徴があります。続きまして、生活調査資料の2ページをお開きください。発行者番号11 学校図書「みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ」についてでございますが、内容が「探検」「遊び」「飼育」「栽培」「家族・成長」の5つの活動領域で整理されています。また、装飾や指示、マーク等の掲載を抑え、必要に応じて参照ページが示されている。などの特徴があります。続きまして発行者番号17 教育出版「せいかつ」でございます。</p> <p>学習に必要な知識や技能を繰り返し活用できるよう、巻末に「学びのポケット」が設けられています。また、目次に育てたい資質・能力を示すとともに、学習活動が時系列で表記されている。などの特徴があります。続きまして、生活調査資料の3ページをお開きください。発行者番号38 光村図書出版「せいかつ」についてでございますが、学習の流れやねらいを明確にするため、各単元が「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」の3段階で構成されています。また、自分の振り返りを可視化できるよう、巻末に、振り返りシートが添付されている。などの特徴があります。続きまして発行者番号61 新興出版社啓林館「せいかつ」でございます。単元の導入で日常生活を取り上げ、児童の気付きや願いが、単元の活動につながるよう構成されています。また、上巻では、巻頭に紙質やサイズを変えたスタートカリキュラムが掲載されている。などの特徴があります。続きまして、生活調査資料の4ページをお開きください。発行者番号116 日本文教出版「わたしと せいかつ」についてでございますが、教科書を折ることで、植物の「種、葉、つぼみ、花、実」の変化を確かめられるページが設けられています。また、児童の目線の高さから撮った写真や、実際の授業の写真が、鮮やかな色調で掲載されて</p>
--	---

		いる。などの特徴があります。以上でございます。
	議長	ただいまの説明について、何かご質問ございますか。 では、ご意見をお願いします。
	委員	生活の教科書はどここの出版社もいいものがあるなと思って見ていました。学校生活や校外生活を充実させるための様々な視点や注意なども紹介されていて、その内容が充実していると感じましたし、今回は特に防災教育に関してこれまで以上に有効な資料が増えていて、より多く紹介されていると感じました。小学校で初めて学習活動を体験する子ども達にとって区別や整理する、その手助けとなるような教科書が生活科の教科書としては適しているのではないかと考えています。そういう意味で生活の工夫や自然とのふれあい或いは安全、防災関係の資料がバランスよく整理されて配置されている、そういう意味で東京書籍と光村図書の2者を推薦します。
	議長	ありがとうございました。他にはいかがでしょうか。
	委員	私も色々見まして、全部で7者ありましたが自分の中で3者程に絞りました。それ以上絞ることができなかつたので、3者としました。まず1者が東京書籍です。写真を見ていると自分がその中にあるような、想像できるフォーム作りをしていて、バランス良く分かり易く書かれていました。そして教育出版は自然の中で生活をしている感があり、世界の子ども達、特に写真が出てくるのですが全世界の子ども達が共に生活をしている感がとても出ていまして、そういうものを見ながら生活の勉強をするのはとてもいいことだと思いましたので教育出版を推薦します。大日本図書は自然の中の営みがとても良く、特に秋の部分が白黒で出てきて、その後にはぱっとカラーのオレンジ色の写真が出てきてその次に続いていく感じの季節感を伝えるということも雰囲気良く、想像できる感じがあったので、その3者を推薦します。
	議長	委員は東京書籍、教育出版、大日本図書ですね。ありがとうございました。他にはいかがですか。
	委員	私は学校図書と東京書籍を推薦します。学校図書は物知りの学び方図鑑等々があり、書き方のポイントが詳しく示されていたのと、安全のページが良かったです。また、東京書籍は実物の写真をもって身近な人と関わる様子が良く示されていて、問いかけから学習をスタートして思考する活動例が示されているというところが良かったです。以上の理由から2者を推薦します。

議長	委員は学校図書と東京書籍ですね。はい、他にはいかがでしょうか。生活については外にもう少し意見をいただかないと、5者となっていますので同じ意見でもいいですし、この場で考えたことでも良いので意見を述べてください。委員、いかがでしょうか。
委員	生活において体験、活動に関わる表記があり、また日常生活に即した実生活に生きる内容があるという点で東京書籍を推薦します。
議長	では、委員はどうですか。
委員	身近な題材を取り扱っているという意味で実生活につながるということ、文字の大きさや写真も大きく見やすい教育出版を推薦します。文字と絵のバランスがいいという事と学習シールがついている事で子どもが楽しみながら取り組めるという点で光村図書を推薦します。
議長	もう少し意見を頂戴したいので、他の委員はいかがでしょうか。
委員	私は本当に迷ったところですが、光村図書と東京書籍を推薦します。振り分けるのが難しいところですが、他の委員もおっしゃっていたように光村図書は振り返りの最後にシールがついているので子ども達にとってわかりやすいのではないかと思います。東京書籍はシートの例が実際の子どもの手書きで作ったところが分かり易いという点で良いと思いました。
議長	では最後に委員、いかがでしょうか？
委員	光村図書を推薦します。学習の内容が明確になっているのが一番の推しだと思いました。また、振り返りが自分の目で確認できるシールというは、生活科の学びをする子ども達にとって非常に興味があり、いいのではないかと思います。
議長	委員は光村図書ですね。東京書籍が5名、大日本図書が1名、学校図書が1名、教育出版が2名、光村図書が4名ということで、東京書籍、教育出版、光村図書の3社に推薦があったということでよろしいでしょうか。 ありがとうございました。それでは、これらの発行者の教科書を推薦することでまとめさせていただきます。 ここで、お手元の教科書の入れ替えをいたしますので、しばらく休憩の時間をとらせていただきます。 それでは、再開させていただきます。音楽について事務局より説明をお願いします。

	事務局	<p>それでは、音楽についてご説明申し上げます。まず、音楽調査資料の1ページをお開きください。発行者番号17 教育出版「小学校音楽 音楽のおくりもの」につきましては、英語に親しむとともに音楽を通して世界との関わりに関心を持てるよう、英語の歌が掲載されています。また、学習活動のポイントを視覚的に捉えられるよう、活動や活動内容を表すマークが使用されている。などの特徴があります。続きまして、発行者番号27 教育芸術社「小学生の音楽」につきましては、リズム遊びや音楽づくりでは、他者と関わりながら学びを追究できるよう、学習の流れが設定されています。また、見通しを持って学習に取り組めるよう、巻頭に1年間を通して学ぶ内容を視覚的に捉えることのできるページが設けられている。などの特徴があります。以上でございます。</p>
	議長	<p>ただいまの説明について、何かご質問はございませんか。では皆さんのご意見をお願いします。</p>
	委員	<p>2者とも音楽の良さや楽しさを感じながら学習活動出来るように全体的によく工夫されていると思いますが、教育芸術社を推薦します。巻頭に見開きで、先ほど説明があったのですが、音楽の木のイラストがあり見通しをもって学習できるような工夫があり、学習目標が左上に掲載されており統一して文字も大きく児童にとって見やすく分かり易いと思います。また、リコーダーの演奏の仕方について、音の出し方や演奏家のワンポイントアドバイスなどは児童が主体的に学習できるように配慮されていると思います。また3年生の外国語との連携で英語の歌が掲載されていて、体の部分や色の名前が含まれた平易な曲で3年生にも親しみやすい曲だと思います。以上の理由から教育芸術社を推薦します。</p>
	議長	<p>教育芸術社ですね。他にご意見いかがでしょうか？</p>
	委員	<p>私は教育出版を推薦します。どちらの教科書も外国語活動など教科横断的な教材が選曲されていて素晴らしい構成になっていると思います。余白がしっかり取られていて大切なポイントが分かり易く、また透明なシートが挟まれている部分があるので子どもがそういった所で学習に興味を持ちやすいと思います。そのページを重ねることで濁点の知識やオーケストラの配置など学習しやすい工夫がなされているのが素晴らしいと思います。また、1年～6年まで全学年に渡って同じ曲が掲載されています。低学年では簡単な楽譜、高学年になると同じ楽譜でもリコーダーのオブリガートがつけられていると全校で合奏或いは合唱が出来るような、異学年交流が出来る曲が含まれているところが工夫されていると思います。また、6年生になると「オリンピック Hymn」というオリンピック讃歌が載せられています。これはギリシ</p>

	<p>ャでの初めての演奏の後統一された楽譜を、東京オリンピックの時に日本人の作曲家が作り直したもので、国際的なオリンピック委員会で公式に認められて色々な国や地域の言葉で歌われています。このように国際的な感覚を身に着けられると同時に時代に合った情報が載せられていると思います。音楽も英語も国語もそうなのですが、ただ単に学びとしてではなくコミュニケーションの手段として考えた時に総理解に繋がるような内容が多いと感じました。また、写真などでも歌のイメージに繋がりやすい、いい写真が載せられていると思います。以上の理由から教育出版を推薦します。</p>
議長	<p>委員は教育出版ですね。他にはいかがでしょうか。 もう少し皆さんの意見をお聞かせください。委員いかがですか。</p>
委員	<p>見た目から言うと教育芸術社のほうが見やすいと思いました。楽譜を見ても教育出版が見にくいという訳ではないが、比べてみると教育芸術社のほうが見やすい感じがしていいと思いました。写真という点でいうと外国の写真や教材の写真など、教育出版はしっかり写真を使っているなと思いました。どちらも捨てるのが、見やすさでいうと教育芸術社のほうが見やすいと思います。</p>
議長	<p>では、最後に委員いかがですか。</p>
委員	<p>教育芸術社が外国の写真が白地の上で見やすいのかなと思ったのと、低学年ではリズム遊びが取り上げられているというのが、2者しかないがどちらかといえばいいかなと思いました。</p>
議長	<p>他にご意見はございませんでしょうか。それでは、音楽について教育芸術社、教育出版に推薦があったということでよろしいでしょうか。それでは、これらの発行者の教科書を推薦するという事でまとめさせていただきます。つづきまして、図画工作について事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、図画工作についてご説明申し上げます。図画工作調査資料の1ページをお開きください。発行者番号9 開隆堂出版「図画工作」につきましては、他教科との関連を持って学習を進められるよう、「あわせて学ぼう」では、関連する教科名が示されています。また、見通しを持って活動することができるよう、実際に活動する児童の写真や作品例などが、見開き1ページで掲載されている。などの特徴があります。つづきまして、発行者番号116 日本文教出版「図画工作」につきましては、現代的・社会的課題を意識して、伝統文化・多様性の尊重に関わる作品や外国の児童の作品などが掲載されています。また、巻末の「使ってみよう材料と用具」では、用具の扱い</p>

		方や材料の特徴が掲載されている。などの特徴があります。以上でございます。
議長		ただいまの説明について、何かご質問はございますか。よろしいですか。では、ご意見をお願いします。
委員		両方の教科書とも、共に題材が工夫されていて甲乙つけがたい部分がたくさんありました。ただ用具の使い方では開隆堂出版は適度な大きさの写真や図が示してあり、その中に書かれている一言も子どもにとってわかりやすく書かれていたと思います。特に安全とか片付けのマークが明示されているのがいいと思いました。子どもは自分の作品作りに熱中しますが用具の正しい使い方、或いは安全な使い方が教科書に示されているのはとても有効だなと感じました。そういう理由で開隆堂出版を推薦させていただきます。
議長		ありがとうございました。開隆堂出版ですね。他にいかがでしょうか。
委員		私もどちらの教科書も見ましたが、どちらの教科書も良いと思いました。委員がおっしゃっていたように、作るというだけでなく、その過程が重要だと思っていて、片付けなども重視している部分等考えると開隆堂出版のほう合っているのではないかというのが私の意見です。
議長		他にいかがでしょうか。委員、いかがですか？
委員		どちらが良いか、なかなか選び難い部分はあるのですが、日本文教出版は地域や学校の実態に合わせた題材を使っている点がいいかなと思います。鑑賞の活動を通して道徳的な考え方も身に付くのではないかと思い、日本文教出版を推薦します。
議長		もう一方くらい、いかがでしょうか。
委員		私も比べると日本文教出版のほうがいいと思います。作品例が多くて、印象的な作品が随所にあり、豊富な資料が随所にあるなと思いました。委員からは片付け等のお話も出ましたが、日本文教出版も材料や用具の使い方について丁寧に説明されていたと思います。表現と鑑賞のバランスがいいかなと思います。
委員		どちらもいいと思う中で、日本文教出版の子ども達の作業の写真、姿が若干多いかなという感じがしています。

議長	<p>図画工作は開隆堂出版、日本文教出版両方に推薦があったということでしょうか。ありがとうございます。それではこれらの発行者の教科書を推薦するということでまとめさせていただきます。つきまして、家庭について事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、家庭について、ご説明申しあげます。家庭科調査資料をご覧ください。発行者番号2 東京書籍「新しい家庭」につきましては、問題解決的な学習を進められるよう、単元が「課題発見」「課題解決・実践活動」「評価・改善」の3ステップで構成されています。また、安全に実習を行えるようにするため、巻末の「いつも確かめよう」では、手のをせて練習できる実物大の写真が掲載されている。などの特徴があります。続きまして、発行者番号9 開隆堂出版「小学校 わたしたちの家庭科」につきましては、主体的に学習に取り組めるよう、「やってみよう」「話し合おう」「発表しよう」で具体的な投げかけが示されています。また、生活の中から課題を発見できるよう、「なぜ調理をするのだろう」など、問いかける表記がされている。などの特徴があります。以上でございます。</p>
議長	<p>ただいまの説明について、何かご質問ございますか。よろしいですね。では、ご意見ををお願いします。</p>
委員	<p>東京書籍の「新しい家庭」を推薦します。どちらの出版社も活字が大変はつきりしていて読みやすかったのですが、中でも東京書籍はステップ1「課題発見」、ステップ2「課題解決・実践活動」、ステップ3「評価・改善」と踏まえることで周囲との交流がしやすく、質の良い学習が出来るように思いました。また、図と表示のデザイン性が非常に高いと思いました。デザイン性が高いことで気づきが得られる点として、「いつも確かめよう」という地域の調べのところでは、社会で学ぶ日本の国土の気候や地形の単元とリンクしていました。日本地図で各地の月別の気温と湿度の表があり、その隣のページには日本地図で地域の料理というのが載せられていて南北に長い日本の風土の理解しながらの学習が出来ると思いました。またデザイン性が高いので米も稲からもみ、玄米といくような過程も非常に詳しく載せられていて、お茶の種類と煎れる温度についても写真で大変に分かりやすかったです。また、一点良かった点はリフォームのデザイナーが紹介されています。ここでは古いものの美しさや価値に気づくことが出来、新しい品に生まれ変わらせて思い出の品を長く使う工夫を学べる、という点では環境に配慮されていて、時代に合うものだと思います。以上の理由から東京書籍を推薦します。</p>
議長	<p>委員は東京書籍ですね。他にいかがでしょうか。</p>

委員	<p>2者を見比べまして、私は開隆堂出版を推薦します。私自身が料理関係の内容が気になるので見ていましたが、1個1個作り易さ、やっていく工程が分かり易く書かれていました。また、教える側もこのような書き方と照らし合わせて教えると教えやすいのではないかと思います。</p>
議長	<p>委員は開隆堂出版ですね。他にいかがでしょうか。</p>
委員	<p>私も開隆堂出版を推薦します。一つは「生活にいかそう」というのがあり、それを見ていくと実生活にどうやって生かしていくつもりなのか、というのを考えさせるところがあるのがいいと思いました。あと開隆堂出版のほう、先ほども委員がおっしゃっていたように作る手順やその辺りのことが見やすくなっているかなと思いました。</p>
議長	<p>開隆堂出版ですね。他にいかがでしょうか。</p>
委員	<p>私も今委員がおっしゃったのと同じ理由なのですが、東京書籍を推薦します。授業で学んだことが普段の生活にうまく繋がるような工夫がされている、という視点で見ると東京書籍の方が見やすいのかなと感じましたので、東京書籍を推薦します。</p>
委員	<p>開隆堂出版を推薦します。理由は他の委員と同じで学習の流れが分かり易い事と実習の手順をイラストや写真で、大きさは委員がおっしゃった通り東京書籍の方が大きいのですが手順を考えると開隆堂出版のほう順序良く、分かり易いと思いました。</p>
議長	<p>他によろしいですか。東京書籍が2、開隆堂出版3ということで、東京書籍、開隆堂出版の2者に推薦があったということでよろしいでしょうか。それでは、これらの発行者の教科書を推薦するという事でまとめさせていただきます。つづきまして、保健について事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、保健につきましてご説明申し上げます。まず、保健調査資料の1ページをお開きください。発行者番号2 東京書籍「新しい保健」につきましては、深い学びにつなげられるよう、各単元において、「ステップ1」～「ステップ4」の学習活動が段階的に設定されています。また、学習内容を他教科での学びと結び付けられるよう、他教科との関連を示す「関連マーク」が使用されている。などの特徴があります。 続きまして、発行者番号4 大日本図書「たのしい保健」につきましては、仲間と話し合う中で、よりよい解決策を見出すことができるよう、随所に「話し合ってみよう」が設</p>

	<p>けられています。また、ユニバーサルデザインに配慮した書体や配色等を使用するとともに、単元のまとまりを把握しやすいよう、ページやインデックスの色が單元ごとに統一されている。などの特徴があります。続きまして、保健調査資料の2ページをお開きください。発行者番号207 文教社「わたしたちの保健」につきましては、学んだことを自分ごととして捉え、実生活に生かせるよう、各時間の終わりに「新しい自分にレベルアップ」が取り入れられています。また、基本的に小單元を見開き2ページで構成するとともに、児童が視覚的にも理解できるよう、写真やイラストが示されている。などの特徴があります。続きまして、発行者番号208 光文書院「小学保健」につきましては、見通しを持って学習に取り組めるよう、目次に、各単元の学習に関する問いかけが示されています。また、知識の定着を図れるよう、本文中における基礎的・基本的事項は、太文字で字体を変えて表記されている。などの特徴があります。続きまして、保健調査資料の3ページをお開きください。発行者番号224 学研教育みらい「みんなの保健」につきましては、主体的・対話的で深い学びを実現するため、「つかむ」「考える・調べる」では、過去の経験を基に学習できる内容が設定されています。また、親しみを感じられるよう、児童や教師などのキャラクターが児童に語りかける表記がされている。などの特徴があります。以上でございます。</p>
議長	<p>ただいまの説明について、何かご質問はございますか。よろしいですか。では、ご意見をお願いします。</p>
委員	<p>教科書の中の問いかけが分かり易く、子ども達が自分の事として捉えやすくなっているかと思いました。又、考えて教科書に記入する所があります。その分量が適量かどうかという視点で5者を見比べてみましたら、東京書籍と大日本図書の2者の教科書が丁度いいのではないかなと思ったので、この2者を推薦します。</p>
議長	<p>はい、ありがとうございます。東京書籍と大日本図書ですね。他にはいかがでしょうか。</p>
委員	<p>私もその2者（東京書籍、大日本図書）を推薦します。東京書籍は写真などがとてもリアルで、実際感じながら勉強出来る本になっていますし、自分と照らし合わせて物事を考えられ、とても分かり易いと思いました。大日本図書は教科書が大きいのですが、内容が分かり易く勉強しているととてもやる気が起きてくるような教科書作りになっていますので、その2者を推薦します。</p>
議長	<p>委員は東京書籍と大日本図書ですね。他にはいかがでしょうか。</p>

委員	資料が多く載せられており、主体的な学びと共に子どもたちが自分の体を健康に保つことを身に付けられるという意味で、またデザイン性もいいという意味で東京書籍を推薦します。
議長	東京書籍ですね。他にはいかがでしょうか。
委員	私も東京書籍を推薦します。学習の進め方で、まずステップ1～ステップ4まであるなかで気づくところから始まり、調べて深めていってまとめる、そして自分の生活に活かしていくという風に全部のところがそういう作りになっているところが、すごく子ども達も分かり易く、進めやすいのではないかとこのことを非常に感じました。
議長	委員は東京書籍ですね。他にいかがでしょう。
委員	私は東京書籍を推薦します。他教科との関連を繋げようマークによって示されていて、まずデザイン、或いは文字の大きさが見やすいと思いました。
議長	他の委員はいかがですか。
委員	私は東京書籍も非常に素晴らしいと思いましたが、大日本図書を推薦します。調査資料にも書いてありますが、「話し合ってみよう」、「やってみよう」というところが子ども達に投げかけて考えさせるのではないかと受け止められたのでいいのではないかと思いました。
議長	ありがとうございました。他にいかがでしょうか。よろしいですか。現在のところ、東京書籍5名、大日本図書が3名ということでございます。それでは東京書籍、大日本図書に推薦があったということでよろしいでしょうか。それでは、これらの発行者の教科書を推薦するということでまとめさせていただきます。つづきまして、外国語について事務局より説明をお願いします。
事務局	それでは、外国語についてご説明申し上げます。まず、外国語調査資料の1ページをお開きください。発行者番号2 東京書籍「NEW HORIZON Elementary」につきましても、学習への関心・意欲を高められるよう、外国の文化や英語の特徴を扱った「ことば探検」が掲載されています。また、基本的な表現や学習する単語をジャンル別にまとめた「Picture Dictionary」が別冊として用意されている。などの特徴があります。続きまして、発行者番号9 開隆堂出版「Junior Sunshine」につきましても、他教科で学んだことを題材にして、様々な言語活動に取り組める教科横断的な学習が設定さ

	<p>れています。また、学習の振り返りや単語調べを行えるよう、巻末に「この教科書で学んだことリスト」、「単語リスト」が掲載されている。などの特徴があります。続きまして、外国語調査資料の2ページをご覧ください。発行者番号11 学校図書「JUNIOR TOTAL ENGLISH」につきましては、単元のはじめに到達目標及び目標に至るまでの学習の進め方をイラストで示した扉のページが設けられています。また、音声によるインプットを繰り返し行えるよう、各単元のはじめに、見開きでレッスンの内容を表す絵が掲載されている。などの特徴があります。続きまして、発行者番号15 三省堂「CROWN Jr.」につきましては、学習した内容を活用して、話を聞いたり、発表したりできるよう、「Listen & Talk」「Enjoy Listening」が設けられています。また、登場人物について、男女、出身地域の偏りが無いよう配慮されている。などの特徴があります。続きまして、外国語調査資料の3ページをご覧ください。発行者番号17 教育出版「ONE WORLD Smiles」につきましては、他者を尊重し、多様性を認め合う資質を育てる観点から、パラリンアートとともに、平和な世界を願う歌詞が掲載されています。また、6学年では、2年間の学びのまとめとして、自分のことを書き、まとめることができる小冊子「My Book」が添付されている。などの特徴があります。続きまして、発行者番号38 光村図書「Here We Go!」につきましては、円滑なコミュニケーションを行えるよう、巻頭に「4つのたいせつ」が掲載されています。また、水性ペンを用いて、繰り返し文字を書くことのできる「ペンマンシップ・ノート」が巻末に添付されている。などの特徴があります。続きまして、外国語調査資料の4ページをご覧ください。発行者番号61 新興出版社啓林館「Blue Sky elementary」につきましては、学習した単語を、読んだり書いたりすることによって定着させることができるよう、Unit毎に「Let's Read and Write」が設けられています。また、効率的に学習を進められるよう、全ての絵カードに切り取り線がついている。以上でございます。</p> <p>議長 ただいまの説明について、何かご質問ございますか。では、ご意見をお願いします。</p> <p>委員 光村図書を推薦します。理由ですが、光村図書は学習の流れが分かり易く聞く、書く、話す毎時間盛り込まれているので、言語が習得しやすい流れになっています。また You can do it. では学んだことを活かしてコミュニケーション能力を身に付けることができます。また、世界12か国の子ども達の生活の様子を継続的に取り上げていますが、児童にとって良い刺激となり学習意欲や異文化への関心も高めることができます。また「ペンマンシップ・ノート」といった巻末の資料も豊富でよく考えられていると思います。以上の理由で光村図書を推薦します。</p>
--	---

議長	<p>光村図書ですね。他にいかがでしょうか。</p>
委員	<p>私は光村図書と教育出版を推薦したいと思います。他にもいい教科書がたくさんありました。特に教室で使う英語が載せられていると日常的に教室で使うことが出来るので、とてもいい事だと思いました。そういうものが載っているところは他者にもありましたが、見やすさ、読み書きのバランスが良いと思われる事と、リスニングや映像も光村図書と教育出版が優れていると思いました。写真と共に日本や外国の文化、子ども達の様子などに触れ、国際理解や興味にもつながるといった点でも光村図書と教育出版が良かったと思います。教育出版には、国語で読んだ「手紙」の物語を英語で掲載していて、これは国語で皆勉強しているので非常に内容を掴みやすく、またそれが読めたことで自信や意欲につながるのではないかと思います、いい選び方だなと感じました。一方、光村図書の場合は、教科書に英語を書き込む4本線のスペースがあるのでわざわざ英語のノートを用意しなくても書く練習をすることが出来ます。また水性ペンを用いた文字の繰り返し練習が出来る「ペンマンシップ・ノート」もあり、その教科書で書く練習が出来るという意味では寒川の小学校には光村図書が適しているのではないかと感じました。</p>
議長	<p>教育出版と光村図書ですね。他にはいかがでしょうか。</p>
委員	<p>小学校の子ども達が外国語を学ぶにはどういう形がいいのかと思いながら選ぶ中で、どれも素晴らしく迷いましたが、三省堂と光村図書を推薦します。三省堂、光村図書共にQRコードがあり、どちらも最初のタイトル的なところでこのような力を身に付けましょうというのが非常に分かり易いと思いました。行動面というよりは、このような力をつけていきましょうという書き方が非常に明確になっていると感じました。光村図書は小学校で国語を教えている先生方が英語も教えるという流れになった場合、スムーズに行くのではないかという印象を持ちました。同時に三省堂は繰り返し、繰り返しという中で英語のスパイラルな関わり方が出来る作りになっていると思いました。非常に迷いましたが、2者を推薦します。</p>
議長	<p>三省堂と光村図書ですね。他にはいかがでしょうか。</p>
委員	<p>今の委員の話なるほどと思って聞いていたのですが、担任の先生だけでなくAETが熱心に指導してくださっているのが寒川の外国語教育の授業だと思っています。そこで使用する教科書というのは様々な場面での聞く、話す、書くのバランスが良いものがより有効かなと思ったので、私は光村図書を推薦します。</p>

議長	光村図書ですね。他にはいかがでしょうか。
委員	私も光村図書を推薦します。なぜかという、先ほども話がありました通りまず音声を聞きながら映像を見るということである程度理解が出来た上で、話を聞いて更に結び付けていく、それから実際に活動に入るところで、最後はスペルを書いていくという一連がパッケージされているところがすごく分かり易いなと思いました。多分子ども達もこれを見ながら、ああ次はこれね、と先を見ながら更に楽しく出来るのがいいと思いました。他者もいいのですが私は光村図書が一押しかなと思いました。
議長	ありがとうございました。他にはどうでしょうか。
委員	私は英語を教えるという詳しいところは分かりませんが、どちらかというと小学校の英語は嫌いにならないことが前提になるという点を中心に考えた時に、教育出版の教科書は嫌いにならないかなと率直に思いました。中学校から中心に勉強するのであれば、小学校の間は嫌いにならない教科書というのが必要なかなと個人的には思います。そう考えると光村図書の教科書も分かり易そうで非常にいいですが、出来ない子からすると嫌になってしまうかなと思いました。なので、教育出版を推薦します。
議長	他にはよろしいですか。とりあえず今のところ三省堂が1、教育出版が2、光村図書が2とういこととでございます。この3者に推薦があったということによろしいですか。それでは、これらの発行者の教科書を推薦するという事でまとめさせていただきます。つづきまして、特別の教科 道徳について事務局より説明をお願いします。
事務局	それでは、特別の教科 道徳についてご説明申し上げます。まず、道徳調査資料の1ページをお開きください。発行者番号2 東京書籍「新訂 新しい道徳」につきましては、見通しを持って学習に取り組めるよう、目次に学習のテーマを示した教材が内容項目別に掲載されています。また、太文字の教科書体を用いるとともに、ふりがなにユニバーサルデザイン書体が使用されている。などの特徴があります。続きまして、発行者番号11 学校図書「かがやけ みらい 小学校道徳」につきましては、家庭との連携を図れるよう、「保護者の方へ この教科書でめざすこと」を掲載するとともに、「まなびの道しるべ」に、家庭からのメッセージ欄が設けられています。また、「まなび」の教科書の書き込み欄には、自分の考えの他、友だちの考えを書き込むスペースが設けられています。などの特徴があります。続きまして、道徳調査資料の2ページをお開きください。発行者番号17 教育出版「小学道徳 はばたこう明日へ」につきましては、体験的な学習を進められるよう、

	<p>実生活に即したスキルの教材が掲載されています。また、学習のイメージを膨らませるために、見開きごとにイラストや写真が使用されている。などの特徴があります。続きまして、発行者番号38 光村図書出版「道徳 きみが いちばん ひかるとき」につきましては、見通しを持って学習に取り組めるよう、1年間の学習が3つのまとまりで構成されています。また、1時間ごと、学期ごとの学びを振り返ることのできる「学びの記録」のページが設けられている。などの特徴があります。続きまして、道徳調査資料の3ページをお開きください。発行者番号116 日本文教出版「小学道徳 生きる力 道徳ノート」につきましては、「いじめの防止」を重要なテーマとし、各学年に複数の教材やコラムで構成するユニットが配置されています。また、保護者との連携を図るため、「道徳の学習で学んだことを書きましよう。」のページに「保護者記入欄」が設けられている。などの特徴があります。続きまして、発行者番号208 光文書院「小学道徳 ゆたかな心」につきましては、コミュニケーション能力を高め、よりよい人間関係づくりができるよう、「みんなでやってみよう！」で、様々なグループワークが示されています。また、学校や地域の実態に即して弾力的に取り扱えるよう、各学年に選択教材が用意されています。続きまして、道徳調査資料の4ページをお開きください。発行者番号224 学研教育みらい「新・みんなの道徳」につきましては、全学年にわたり、「いのちの教育」をテーマとした教材が連続して配置されています。また、学習する内容項目を確かめられるよう、各教材名の上に「私のこと」「あなたと私」「社会と私」「命と自然と私」のマークが表記されているなどの特徴があります。続きまして、発行者番号232 廣済堂あかつき「みんなで考え、話し合う 小学生の道徳 自分を見つめ、考える 道徳ノート」につきましては、児童が主体的に学習に取り組めるよう、各教材の終わりに「考えよう 話し合おう」が設けられています。また、教材をもとに考え、話し合う本冊と、書くことを通して自分を見つめる「道徳ノート」の別冊で構成されている。などの特徴があります。以上でございます。</p>
議長	<p>いよいよ最後となりました。ただいまの説明について、何かご質問はございますか。よろしいですか。それでは、ご意見をお願いします。</p>
委員	<p>私は光村図書を推薦します。いのちの大切さや尊さというテーマがしっかりと貫かれて、いじめ問題、情報モラル、環境問題、国際理解、福祉、行政等、現代的な課題がバランス良く配置されていると思いました。そういう意味で子どもの興味や悩みや不安などの問題意識にマッチする形で多く配置されているのが特徴かなと思いました。そのため、子ども達が多面的多角的に物事を考えることができるように配慮されているのが光村図書だと思ったので、光村図書を推薦します。</p>

議長	光村図書ということですね。他にいかがでしょうか。
委員	光村図書を推薦します。分量が適切であり、本当に質のよい内容で分かり易い文章でした。また、写真は素直な寒川町の子ども達に内容が伝わりやすいのではないかなということで光村図書を推薦します。
議長	よろしいですか。光村図書ということですか。他にはいかがでしょうか。
委員	私も光村図書を推薦します。理由ですが、学年の冒頭にこの道德の授業は児童が主体的に考えて話し合う時間であることを示した道德の時間を設けています。また、学校生活の実態とそれに伴う児童の成長を考えて学べるように1年間を3つのまとまりに考えていて、学習の区切りの3か所に学びの記録を設けているので児童が自分の変化や成長をいつでも振り返ることが出来るので良い構成になっていると思います。また、クラス作りにも役立つ心を通わせよう、や考えることを楽しむ事が出来るなんだろう、なんだろう、など児童が興味を引く、深く考えることが出来るページもあり寒川の児童にとって難度も分量も適切なものと考えられるので、光村図書を推薦します。
議長	光村図書ですね。他にはいかがでしょうか。まだ1者しか出ていませんが、他に意見はありませんか。どうですか、小学校現場の方は。
委員	私も光村図書を推薦します。理由は分かり易いというのと、他社のもありますが考えよう、話し合おう、つなげようという形である程度貫かれているのが子ども達に分かり易いと思いました。他のところも、学んだところから自分がどのように生きていこうとするのか、という事を考える造りにはなっているが、それが（光村図書は）しっかり囲まれていて見た感じすごく分かり易いと思います。
議長	はい、委員さん。
委員	私も光村図書を推薦します。敢えてもう一つというと、光文書院を推薦します。一つはスマホやゲームについて具体的な情報機器の扱い方が全学年で取り上げられています。スマホとは違うかもしれませんが、今の学校の課題に合ったものが各学年で使われているということがあります。また巻末に毎巻ごとの「学びのあしあと」というのがあり、振り返りが出来るのがいいかなと思いました。光村図書も委員がおっしゃったようにオリンピックや人権、震災を意識した現代的テーマ、課題に関する教材が設定されていて、語句の説明や注釈、或いはコラムも随所にあり、そこは丁寧な子ども達の支援が出来るといった工夫もされていたので、さすが光村図書だなと感じまし

		た。
議長		すると光村図書と光文書院ですね。他の委員はいかがでしょう。もうこれで最後になります。
委員		私も皆さんと同じ理由で光村図書を推薦しますが、更にもう一つ教育出版を推薦します。理由は、ページ毎に非常に変化がある印象があるので、道德の授業以外の時間に子供たちが教科書を読み物資料として読み、自分で授業以外のところでもふっと考える、そんな時間が持てそうな期待が出来ると感じたので教育出版を推薦します。
議長		<p>それでは委員は教育出版と光村図書ですね。他にはよろしいですか。では光村図書が多いのですが、他に光文書院と教育出版も出ていますので、こちらのほうではこの3者に推薦があったということによろしいでしょうか。それでは、これらの発行者の教科書を推薦するという事でまとめさせていただきます。</p> <p>本当にたいへん長い時間に渡りましたが、これですべての種目についての審議を終了いたします。ここまで、種目ごとに「寒川町の児童たちにとってふさわしい」とのご意見があった発行者につきましては、その都度まとめてまいりましたが、あらためて事務局から報告がありますので、ご確認いただきたいと思います。事務局の方準備はよろしいですか。</p>
事務局		はい。
議長		それでは宜しくお願いします。
事務局		<p>本日、ご審議いただいた中で、ご意見のあったものとご推薦のあったものがございました。教育委員会では、検討委員会のまとめといたしまして、種目ごとにご推薦いただいたものを次のとおりご報告させていただきます。</p> <p>種目：国語 東京書籍、学校図書、光村図書 種目：書写 東京書籍、光村図書 種目：社会 東京書籍、教育出版 種目：社会 地図 東京書籍、帝国書院 種目：算数 東京書籍、大日本図書、教育出版、日本文教出版 種目：理科 大日本図書、教育出版、新興出版社啓林館 種目：生活 東京書籍、教育出版、光村図書 種目：音楽 教育出版、教育芸術社 種目：図画工作 開隆堂、日本文教出版</p>

		<p>種目：家庭 東京書籍、開隆堂</p> <p>種目：保健 東京書籍、大日本図書</p> <p>種目：外国語 三省堂、教育出版、光村図書</p> <p>種目：特別の教科 道徳 教育出版、光村図書、光文書院</p> <p>以上でございます。</p>
	議長	ただ今の内容についてよろしいですか。
	委員	はい。
	議長	では、ご確認いただいたということでもよろしいでしょうか。以上の内容を教科用図書採択検討委員会の意見として、教育委員会で報告することにいたします。それでは、これで議事が終了しましたので、皆様から他にご意見等がないようでしたら、進行を事務局に戻したいと思いますが、よろしいでしょうか。
	委員	結構です。
	議長	ありがとうございます。それでは、事務局お願いします。
6. 連絡	司会	<p>ご審議ありがとうございました。</p> <p>事務局から2点、ご連絡させていただきます。1点目は、今後の日程について、でございます。8月の教育委員会臨時会において採択が行われ、来年度の4月より寒川町の小学校で、その教科書の使用が始まります。また、採択されました教科書は、原則として、4年間同じ発行者のものを使用することになります。ただし、現在給与され複数学年で使用することになっております種目については、令和2年度が上級学年となる場合は継続して使用することになります。2点目になりますが、本日までの資料はおそれ入りますが、すべて机上もしくは椅子の上に置いてお帰りいただきたいと存じます。</p>
7. 閉会	司会	それでは、最後に小島学校教育課長より閉会のご挨拶を申し上げます。
	学校教育課長	<p>本日は、第2回寒川町教科用図書採択検討委員会を開催いたしましたところ、公私ともにご多用のところご出席いただき、来年度から使用されます小学校教科用図書につきまして、ご審議いただき、有意義なご意見を賜りましたことを深く感謝申し上げます。8月の教育委員会臨時会におきまして、この有益な成果を十分に活用させていただくことを申し上げて「令和元年度第2回寒川町教科用図書採択検討委員会」を閉会させていただきます。本当にどうもありがとうございました。</p>